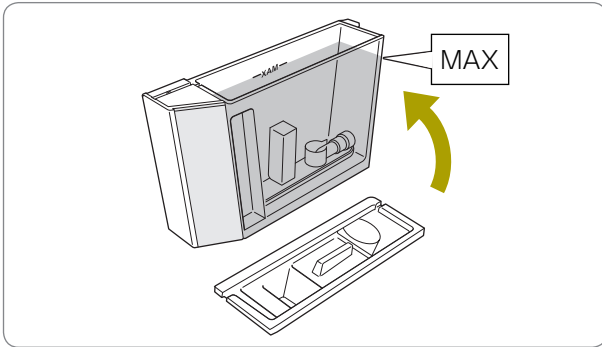


初めてお使いになる前に

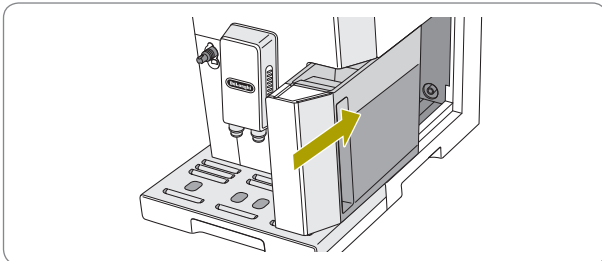
本体内部の水経路から空気を抜き、同時に内部洗浄します。

空気抜き (ECAM44660BH)

- 1** 水タンクの MAX の目盛まで水を入れ、ふたをする

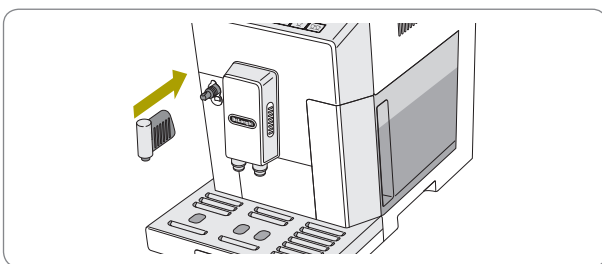


- 2** 水タンクを本体に取り付ける

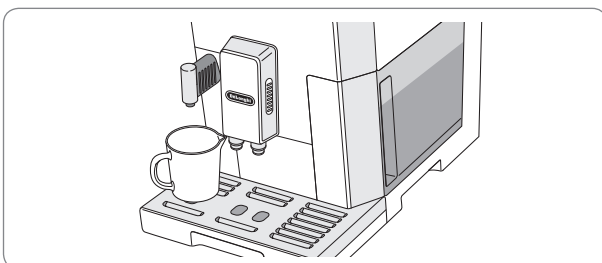


※ しっかり奥まで差し込んでください。
※ 水タンクを破損させないように、取り扱いに注意してください。水漏れや動作不良の原因になります。

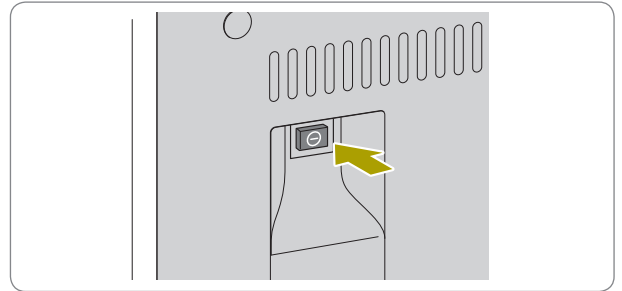
- 3** 給湯ノズルを取り付ける



- 4** 容量が 100mL 以上の容器を給湯ノズルの下に置く



- 5** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体背面の主電源スイッチを入れる。



※ 「OK ボタンヲオス ニホンゴヒョウジ」と表示された場合は、日本語が表示されている間に **OK** を 3 秒以上長押ししてください。

- 6** **OK** を押す



給湯ノズルから水が出ます。

※ 水を吸い上げるときに大きな動作音がしますが、異常ではありません。

※ 「シバラクオマチクダサイ」の表示が消えたら空気抜きの完了です。

! 「クウキヌキガヒツヨウデス キュウトウヲシテクダサイ」と表示されたときは、空気抜きが完了していません。**OK** を押ししてください。

<知っておいていただきたいこと>

普段使用して、大きな音がしたとき

大きな音がしてコーヒーまたはお湯が出ないときは、本体の水経路に空気が入っている可能性があります。その場合は、空気を抜くために給湯 (22 ページ) を行ってください。

プログラムモード (つづき)

手動内部洗浄 (ナイブセンジョウ) (ECAM44660BH)

手動で内部洗浄を行います。

給湯ノズルを取り付けているときは、給湯ノズルからも排出されますので、大きめの容器をカップ受けの上に置いてください。

手順	ディスプレイ表示
1. <u>MENU</u> <u>ESC</u> を押し、プログラムモードにする	ナイブセンジョウ
2. <u>OK</u> を押し、「OK デスカ?」を表示させる	ナイブセンジョウ OK デスカ?
3. <u>OK</u> を押して確定する ※ 内部洗浄が終わると自動的にプログラムモードが終了します。	ナイブセンジョウ ■■■■■ _ _ _ _ _

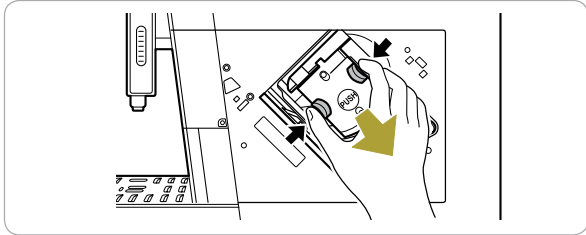
お手入れ(つづき) (ECAM44660BH)

1 週間に 1 回するお手入れ

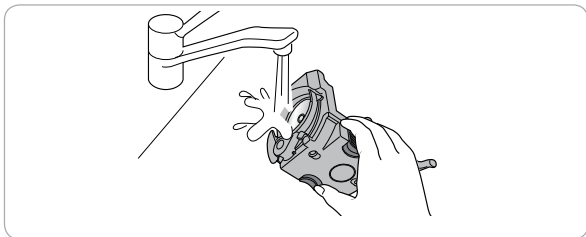
抽出ユニット

水洗い、乾燥

- ① 電源が切れていることを確認する
- ② 水タンクを取り外して、抽出ユニットふたを開ける
- ③ 抽出ユニットの赤いボタン (2箇所) をつまみながら、手前に引いて取り出す

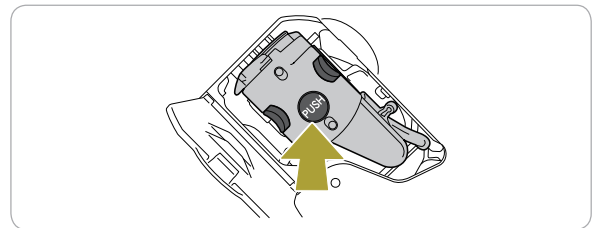
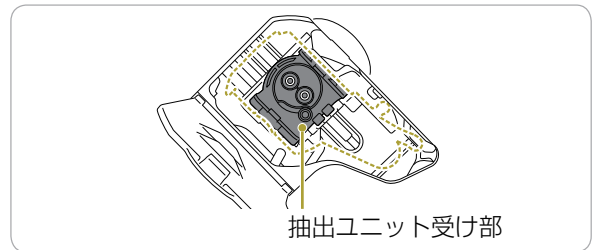


- ④ 抽出ユニット上部を流水で洗う
フィルター部分、コーヒーカスを払い落とすバーの周りなどに残ったコーヒー粉を洗い流します。



⚠ 洗剤を使ったり、食器洗い機で洗ったり、水に浸けたりしないでください。(故障の原因)

- ⑤ 付属のクリーニングブラシで、抽出ユニット受け部周辺のカスを取り除く
- ⑥ 抽出ユニットが乾いたら、抽出ユニット受け部にはめて、「PUSH」と表示されているところをカチッと音がするまで押し、しっかりとはめ込むはめ込みにくい場合は、赤いボタンを軽くつまみながらはめ込んでください。



はめ込んだ後に、赤いボタンが凹んだままになっている場合は、抽出ユニットが正しく取り付けられていません。一旦取り出してから、しっかりと取り付け直してください。

- ⑦ 抽出ユニットふたを閉め、水タンクを取り付ける

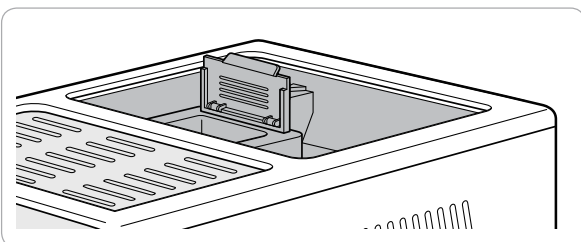
抽出ユニットの伸縮動作が固くなってきたら

銀色のフィルター部分を指で押し込んだときの伸縮動作が固くなってきたら、抽出ユニット用グリースを塗布してください。そのまま使用を続けると故障の原因となります。

※抽出ユニット用グリースは当社または当社オンラインショップへお求めください。(38、39 ページ)

豆ホッパー、パウダー投入口 水洗いできません

パウダー投入口のコーヒー粉は、付属のクリーニングブラシで取り除いてください。豆ホッパーは乾いたふきんで拭いてください。



豆ホッパーふた 水洗い、乾燥

水洗いして、乾かします。

